

創作歌舞伎

戸隠紅葉噺

とがくしもみじのものがたり

脚本 竹柴潤一
構成・演出 小野文隆
振付 坂東鼓登治
装置 占部美帆（金井大道具）
照明 田中祐太
作曲 柘屋邦寿
作詞 田中佐幸

■あらすじ

時は戦国、ところは信州戸隠神社。

武田信玄は村上義清との戦いで勝利します。

その祝の席にやってきたのは美しい紅葉姫とい

う踊り子。信玄らが紅葉姫の舞に酔いしれる中、

紅葉姫は突如信玄に襲いかかります。紅葉姫の

正体は義清の娘であり、父の仇の信玄に復讐を

企てたのです。

紅葉姫はこの世を魔界へ変貌させようとして

妖術を繰り出します。信玄の息子・勝頼が必死

に応戦し、戦いの場は戸隠山へ。

勝頼の加勢に現れたのは信玄の家来・高坂弾

正。弾正は妖魔の本性をあらわした紅葉姫の妖

術を封じ込めるべく、戸隠の護符を紅葉姫に差

し向け……



併演：歌舞伎の楽しさ

■子どもたちに歌舞伎を

「歌舞伎」は四百年以上続く日本を代表する芸能のひとつです。その独特の様式は世界から評価されており、2009年にはユネスコの無形文化遺産に登録されました。

そんな日本人なら誰でも知るべき歌舞伎の入り口として、前進座は創作歌舞伎を創り続けています。

理屈ではなく五感で受け取る子どもたちに相応しい、新たな歌舞伎にご期待下さい。

●一九三二（昭和六）年、革新

の意気に燃える若い歌舞伎俳優たちが創立。戦後は廃墟の中、青少年劇場運動を起して全国を廻り、感動と励ましを届けた。二〇二六年に創立九五周年を迎えた。



前進座